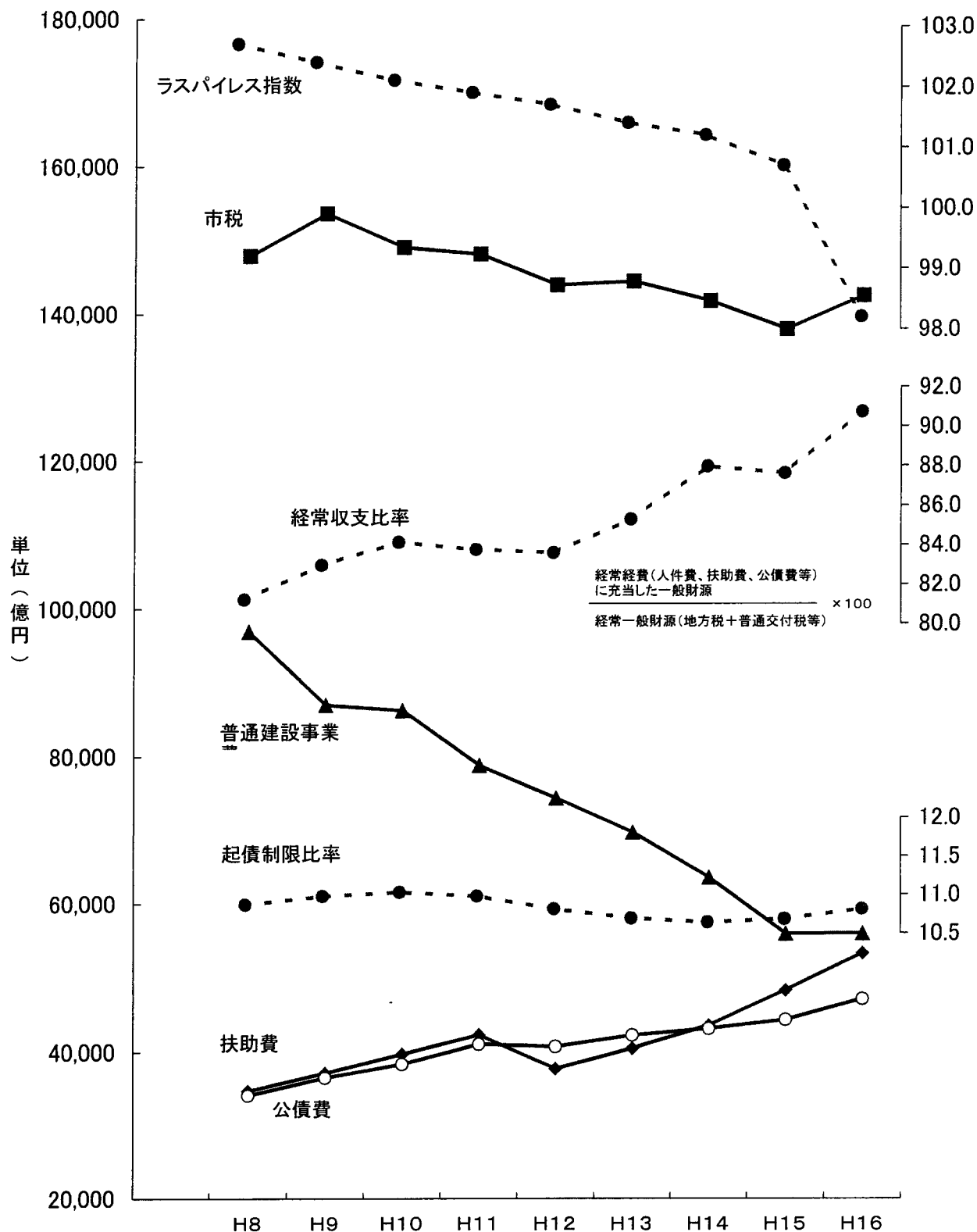


都市における行財政改革の状況（全都市 普通会計）

- ・ 市税が減少する一方で、扶助費・公債費等の義務的経費が増嵩している
- ・ 普通建設事業費は抑制され半減している
- ・ 義務的経費の増嵩により経常収支比率が高まっている
- ・ 扶助費の主なものは、保育所運営費、生活保護費、障害者支援費及び児童手当などである



(注) 右軸は、ラスパイレス指数、経常収支比率、起債制限比率の値を示している。
ラスパイレス指数には指定都市及び特別区を含まず。その他の数値については特別区を含まず。